

2020年度 指定管理者導入施設総合評価表

| 【施設概要】 | | 所管課 | 商業観光課 |
|---------|---|--------------|---------|
| 施設名 | 峰の原高原クロスカントリーコース | | |
| 所在地 | 須坂市大字仁礼字峰の原 3153-654 | | |
| 施設設置目的 | 体育の振興及び峰の原高原の活性化を図るため | | |
| 施設概要・設備 | 芝コース2.0km、全天候型コース2.0km、全天候型トラック400m 発着場、管理棟(木造平屋建、建築面積217.49㎡、延床面積197.09㎡)、競技 監視塔1塔、選手休憩場(あずまや)2か所、雷避難放送・避雷針設備一式等 | | |
| 建設年月 | 2004年7月 | 指定管理 開始年月 | 2004年7月 |

【指定管理概要】

| | |
|-------------|---|
| 指定管理者名 | 須坂市峰の原高原クロスカントリー場維持管理組合 |
| 指定期間 | 2019年4月1日～2024年3月31日 |
| 業務内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用の承認、承認の取消し並びに利用の制限及び停止に関する業務 ・施設及び備品等の維持管理に関する業務 ・利用料の徴収に関する業務 ・その他、市長が必要と認める業務 |
| 職員体制 | 常勤:1名 非常勤:1名 合計:2名 |
| (専門職、役職等内訳) | 組合長・副組合長・監事2名。現地の受付・作業員及び事務作業員。 |

1 施設利用状況

| 項目 | 単位 | 目標値 | 実績 | | | 対前年比 | 対目標値 |
|------|---------------------------------|---------|--------|--------|--------|-------|------|
| | | | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | | |
| 入場者 | 人 | 前年実績+3% | 22,860 | 22,935 | 10,272 | 44.8% | - |
| 特記事項 | 新型コロナウイルス蔓延により7・8月の合宿の学生利用者が減少。 | | | | | | |

2 収支の状況

単位:円

| 指定管理者 | | | 市 | | |
|------------|-------|-----------|-----------|-------|------------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 科目 | 予算額 | 決算額 |
| 収入 | 指定管理料 | 5,500,000 | 5,500,000 | 使用料 | 0 |
| | 使用料 | 3,063,000 | 1,631,450 | | |
| | 組合費 | 25,000 | 25,000 | | |
| | | | | | |
| | その他 | 312,643 | 166,496 | その他 | |
| | 収入計 | 8,900,643 | 7,322,946 | 収入計 | 0 |
| 支出 | 人件費 | 2,600,000 | 2,363,500 | 指定管理料 | 5,500,000 |
| | 需用費 | 5,221,643 | 3,844,921 | 修繕費 | 999,460 |
| | 役務費 | 1,067,000 | 1,066,316 | 備品購入費 | 734,800 |
| | | | | | |
| | その他 | 12,000 | 7,480 | その他 | |
| | 支出計 | 8,900,643 | 7,282,217 | 支出計 | 7,234,260 |
| 管理事業損益 (a) | 0 | 40,729 | 管理事業損益 | | -7,234,260 |

| | | |
|------------|-----------|---|
| 自主事業 | 収入 | 0 |
| | 支出 | 0 |
| | 自主事業損益(b) | 0 |
| 損益 (a)+(b) | | 0 |

| | |
|------|-----------------------------------|
| 特記事項 | 新型コロナウイルス蔓延により利用者が減り、施設使用料収入が減った。 |
|------|-----------------------------------|

3 自主事業の実施状況

| | |
|--------|----|
| 自主事業実績 | なし |
|--------|----|

| 収入 | | | 支出 | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 項目 | 金額 | 備考 | 項目 | 金額 | 備考 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

4 利用者評価

| | |
|-----------|---|
| ①利用者要望の把握 | (1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等) 申し入れの際等、利用者(代表・監督等)と対話をして、使い易いポイント、使いづらいポイント、などの意見をいただく。 |
| | (2) 調査等の結果 ・全天候コース新設の為、出入り口が遠くなったので増設してほしい ➡走者との事故が無いよう見通しの良い場所に三か所出入口を増設 ・綿状のヤナギランの種子が舞い、走者が吸い込んでしまう。 ➡飛ばない内に早めに刈り込む(高山植物で在来種の為、絶やさないうようにする) |
| ②利用者からの声 | (1)良好とする評価 ・コースの手入れがよい ・全天候、芝、木陰コースなど設備が充実している。 ・若年層の心肺トレーニングにちょうどいい標高。 ・アップダウンが練習になる。 |
| | (2) 苦情・改善の要望 ・近隣別荘にお住まいの方から、早朝の掛け声が気になるとのこと ➡早朝において利用者の方には、準備体操・ストレッチの際、近隣別荘の近くでの声出しを控えていただいた。 |
| ③対応措置 | ①の(2)及び②の(2)のとおり対応 |

| 5 項目別評価 | | | 評価 | 評点 |
|---------|-----------|--|----|----|
| 1 | 指定管理者の健全性 | 団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か | ◎ | 3 |
| 2 | 施設利用状況 | 施設の利用者数や稼働率は適正であるか | ○ | 3 |
| | | 施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか | ◎ | |
| 3 | 財務状況・経理 | 指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか | ◎ | 3 |
| | | 収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか | ◎ | |
| | | 収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外 | ○ | |
| | | 経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか | ◎ | |
| | | 経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか | ◎ | |
| 4 | 施設運営管理 | 協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか | ◎ | 3 |
| | | 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか | ◎ | |
| | | 利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか | ◎ | |
| | | 施設の備品を適切に管理しているか | ◎ | |
| | | 必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか | ◎ | |
| | | 協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか | ◎ | |
| | | 業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか | ◎ | |
| | | 省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか | ◎ | |
| 5 | 職員体制 | 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか | ◎ | 3 |
| | | 職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか | ○ | |
| | | 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか | ◎ | |
| 6 | 利用者サービス | 利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か | ◎ | 3 |
| | | 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか | ◎ | |
| | | 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか | ◎ | |
| | | 地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか | ◎ | |
| | | アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか | ○ | |
| 7 | 安全対策・危機管理 | 危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか | ◎ | 3 |
| | | 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか | ◎ | |
| | | 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか | ◎ | |
| | | 利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか | ◎ | |

合計点 21 点

総合評価 A

評点

・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点

・各項目の評価がすべて○…2点

・各項目の評価に△があり、×はない…1点

・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

A (優れている) 合計15点以上

B (適正) 合計14点

B' (若干の改善が必要) 合計11点~13点

C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。

○ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。

△ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。

× … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

市指導を受けても改善が図られない。

— … 該当する取り組みなし。

6 指定管理者による自己評価

(1) 今年度の取り組みに対する評価

(利用者増加、サービス向上、経費削減など、5の項目別評価にC、Dがある場合は改善策を記入)

新型コロナウイルスが蔓延し、一時的に営業自粛を決定し4月25日から5月17日の間閉場しました。再開後は、基本的な感染予防対策である検温・アルコール消毒・走者以外のマスク着用を実施し、利用者及び宿泊業者にもご協力をいただきながら運営しました。利用者は学生を中心に大きく減少しましたが、問題なく施設・設備の維持管理運営が出来ました。

(2) 課題

高地トレーニングを目的とした陸上競技施設が各地で建設され、より他施設との競争はあります。当施設は利用者がより快適に走ることができる様、他にはない芝コースのコース状態をより良くすることに重点を置き整備します。

(3) 次年度以降の取り組み

引き続き感染症対策を行い、コース整備を進め、利用者の満足度をあげたい。

(4) その他

7 市による総合評価

(1) 今年度の取り組みに対する総合評価

5の項目別評価にC、Dがある場合は改善策、改善要望を記入)

- ・適切な施設の維持管理に努めており、利用者からの評判も良い
- ・地域(峰の原高原観光協会_陸上部会)との連携が十分に図られており、協力関係が構築されている